

済生会川内病院
広報にじ

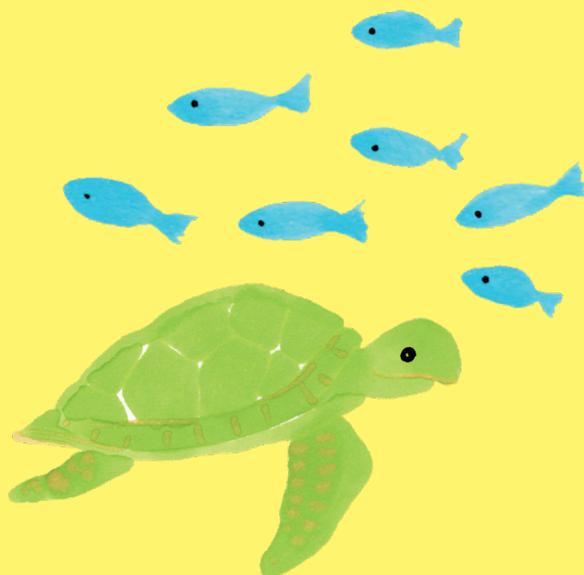
vol. 67

2024/06
TAKE FREE

niji

CONTENTS

- 02 Doctor's eye
泌尿器科のロボット支援下手術
- 06 新任Dr.紹介
- 07 信頼と連携の輪
- 08 脳ドパミントランスポーター
シンチグラフィ(ダットスキャン)の紹介



Doctor's
eye

泌尿器科の

ロボット支援下手術

～泌尿器科手術のこれまで、これから～

昨年10月、当院の泌尿器科・小児泌尿器科に導入された手術支援ロボット「ダヴィンチ」。これにより、がん治療の現場はどのように変わっていくのでしょうか。泌尿器科・小児泌尿器科主任部長の井手迫先生にお話を伺いました。

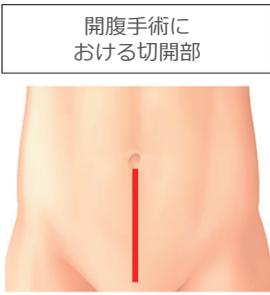
従来の開腹手術から 腹腔鏡手術時代

医師として泌尿器癌の手術に従事し始めて、今年で25年目になります。私が医師になりたての頃は、泌尿器科の腹部の手術といえば、通常は開腹手術で行われており、10cm以上腹部を切開して、臓器や腫瘍を摘出することが当たり前だった。当然手術中の出血量は多くありますし、手術後の傷の痛みも今とは桁違いで、それだけ入院期間も長期に及んでいました。やがて、腹腔鏡手術が登場し、県

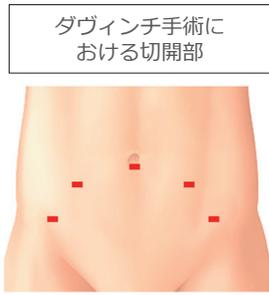
内でも2010年頃より本格的に普及し始め、泌尿器科の腹部の手術のほとんどが腹腔鏡下に行われるようになりました。腹腔鏡手術の登場は画期的でした。大きく開腹せずに、小さな傷のみで、腹部にポートと呼ばれる操作孔を数か所設置し、そこから炭酸ガスを送り込んでお腹の中を膨らませ、手術を行うための操作スペースを確保します。これを気腹と呼びますが、気腹による内圧で手術中の出血を抑える効果もあり、手術を受ける患者さんにとって多大な恩恵となりました。一方、我々



井手迫 俊彦
Toshihiko Itesako
泌尿器科・小児泌尿器科
主任部長



開腹手術における切開部



ダヴィンチ手術における切開部

数カ所の小さな切開部(右図)から手術を行うため、開腹手術(左図)より傷が小さく、出血も抑えられます。手術後の回復が早く、体への負担が少なくなります。

にとつても、内視鏡による拡大視野で観察することで、従来の開腹手術時代には解明されていなかった細部の解剖構造が明らかとなり、これにより、さらに出血させないための術式の工夫や、機能温存のための新たな手術手技がいくつも開発されてきました。

当科でも、10年ほど前から腹腔鏡手術を導入し始め、腹部の泌尿器腫瘍(腎腫瘍、副

腎腫瘍、前立腺癌、膀胱癌)の手術や、水腎症に対する腎盂成形術、骨盤臓器脱に対する仙骨脛固定術など、腹部の手術のほとんどを腹腔鏡下に行つてまいりました。

手術支援ロボットの登場

腹腔鏡手術の補助装置として手術支援ロボットは、米国にて戦場での遠隔手術を目的として、1980年代後半より始められました。1995年に設立されたIntuitive Surgical社のda Vinci Surgical Systemが、1997年より臨床応用され、以後はda Vinciが当時唯一の手術支援ロボットとして世界的に普及しました。これまでに全世界で約6700台以上が稼働しており、我が国では2009年に薬事承認され、すでに500台以上が稼働しています。da Vinci Surgical Systemには、3Dモニターによる良好な視野、操作性の高い鉗子、手振れ防止機能、モ一



腹腔鏡よりも自由度の高い鉗子は、組織をつまむ・切る・縫合するなど、医師の手の動きに連動して正確に細かく動きます。

シヨンスケール機能(動かした手の幅を縮小して伝える機能。例えば、この機能を3:1に設定した場合、術者の指を3cm動かすと、鉗子は1cm動く仕組み。これにより狭い空間で細かい作業が可能となる。)といった特徴があります。

ロボット支援下手術は、我が国では2012年に前立腺癌に対して初めて保険収載され、その後、2016年に腎癌に、2018年以降はその

他の泌尿器科手術以外に、外科や婦人科など他科の手術においても保険収載が広がっています。現在、我が国の前立腺癌に対する前立腺全摘除術の90%以上がロボット支援下に行われており、前立腺癌においてはロボット支援下腹腔鏡手術がほぼ標準的な治療法となっております。

当科でのロボット支援下手術の現状

当院では昨年10月にda Vinci Xを導入し、当科で前立腺癌に対するロボット支援下腹腔鏡下前立腺全摘除術を開始しています。県内では7施設目ですが、県都以外の施設では初の導入となりました。今年3月までに25人を治療していますが、今のところ全例で手術支援ロボットに起因したトラブルはなく、概ね順調に経過しています。ロボット支援下腹腔鏡下前立腺全摘除術は、従来の腹腔鏡手術と比

べ、操作孔の数が増え（5か所↓7か所）、また一部の操作孔のサイズは大きくなり（5mm↓8mm）ますが、3Dカメラの画質が従来の腹腔鏡の画質とは異次元であるため、より丁寧に、繊細に手術操作を進めることが可能となつている印象があります。また、操作性の高い鉗子のお陰で、従来の腹腔鏡下前立腺全摘除術では困難だった、術後の尿失禁を少しでも軽減させるための手技の工夫も行えるようになり、治療成績の改善が期待されます。

今春からは適応を広げ、前立腺癌だけでなく、腎癌に対するロボット支援下手術も開始しています。今後、その他のロボット支援下手術が保険収載されている泌尿器科手術についても、開始できればと考えています。

当科では、手術に限らず、各泌尿器疾患の標準的な治療について、なるべく遠方まで



チームワークで頑張ります！

行かずに、当院で完結できることを目指しております。今回の手術支援ロボットの導入によって、地域の皆様により充実した手術医療を提供できることを期待しています。

地域の医療に貢献すべく、これまで以上に努めて参りますので、皆様のご理解ご協力のもと、何卒よろしく申し上げます。

手術支援ロボット **ダヴィンチ**

ダヴィンチは「サージョンコンソール（操作部）」「パシエントカート（ロボット部）」「ビジョンカート（映像カート）」の3つの機器で構成されています。術者はサージョンコンソールに座り、ビジョンカートで3D画像化された患部の拡大画像を見ながら手元のハンドルを操作します。ハンドルの動きはパシエントカートの鉗子に正確に伝わり、まるで患部に両手を入れて鉗子を操作しているような感覚で手術を行うことができます。



サージョンコンソール

術者が操作する機器



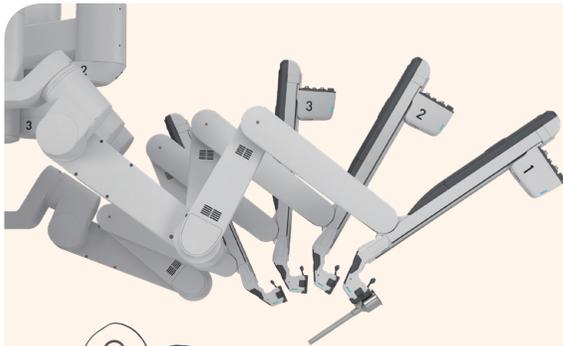
パシエントカート

患者さんに接続する機器



ビジョンカート

ダヴィンチの中核となる機器



手術支援ロボット ダヴィンチの 素朴な疑問



ロボット支援下手術って、ロボットが自動で手術するのでしょうか？

なかなかイメージするのは難しいですね。ダヴィンチはあくまで医師の技術を補助するロボットですから、操作する人がいないと動きませんし、勝手に動き出すこともありません。操作する医師も、所定の訓練を受けた認定医に限られます。患者さんのベッドサイドには助手が付き、術者がサージョンコンソールから遠隔操作を行います。



ビジョンカート

ペイジェントカートから送られてくる画像から、ハイビジョン3D画像を作成します。最大14倍までの拡大ズームが可能です。上部に搭載されているモニターには、サージョンコンソールで操作をしている術者と同じ映像が映し出され、手術スタッフも術中の様子をリアルタイムで共有できます。

ペイジェントカート

4本のアームを持ち、1本には繊細な高画質の3次元カメラを接続します。残る3本のアームには、術者が操作するロボット専用鉗子を接続します。ダヴィンチXのアームはより小さく、より細くなったため、可動域が広がり、干渉が少なくなっています。



サージョンコンソール

術者はハイビジョン3D画像を見ながら自分でカメラを操作し、適切な手術部位を適切なズームで映し出すことができます。3本の鉗子も術者が操作します。自在に動く鉗子は360°以上回転し、手ぶれも補正されていますので、極めて繊細な動きが可能です。開腹手術ではもちろん、従来の腹腔鏡手術でも不可能であった複雑で繊細な手術操作が可能になっています。



趣味/特技
スポーツ観戦

やの ひろき
矢野 弘樹

消化器内科

12年ぶりとしぶりの赴任となります。地域の先生方と連携を密にとりながら、川内の医療に貢献できるよう尽力いたします。



趣味/特技
自転車

いたやま ゆうすけ
板山 雄亮

消化器内科

薩摩川内市の医療に貢献できたらと思います。よろしくお願いいたします。



趣味/特技
休日は犬と散歩

ひるたに ゆうけい
廣谷 侑慶

消化器内科

研修医の時もお世話になった済生会川内病院での勤務ができ、とても嬉しいです。精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



新任Dr.
紹介



趣味/特技
お菓子作り

わかまつ かずは
若松 万葉

消化器内科

薩摩川内には初めて来ました。食べることに旅行が好きなのでみなさんの好きなお店やお気に入りの場所など教えて下さい。よろしくお願いいたします。



趣味/特技
ゴルフ旅行

しんどう はるか
近藤 陽香

消化器内科

地域の皆様に貢献できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



趣味/特技
ドライブ

どいぞの なおき
堂蘭 直樹

糖尿病内科

済生会川内病院は初めての勤務になります。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



趣味/特技
ゴルフイカ釣り

さいたけ そういち
佐竹 霜一

外科・消化器外科

一生懸命頑張ります。



趣味/特技
読書

はまだ ゆうき
濱田 由紀

外科・消化器外科

地域の皆様のお役に立てるよう努めたいと思います。よろしくお願いいたします。



趣味/特技
ダイビング

かみ しょうへい
加美 翔平

外科・消化器外科

川内地域の医療に貢献できるように頑張ります。



趣味/特技
旅行・庭いじり
夏はトマトを育てたい

やの はなこ
矢野 華子

外科・消化器外科

微力ながら、皆様の健康を守るお手伝いができましたらと思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



趣味/特技
ラグビーを
していました

かわかみ いっせい
川上一誠

泌尿器科

少しでも薩摩川内市の皆様の力になれるよう尽力します。よろしくお願いいたします。



趣味/特技
ウィンドウ
ショッピング

おがわり さこ
小川 理佐子

泌尿器科

泌尿器科2年目です。川内に住むのは初めてです。慣れない土地に新しい職場ですが、井手迫部長の下でのびのびと日々頑張りたいと思います。



趣味/特技
書道

みやざき
宮崎 のどか

皮膚科

今回初めて川内に来ました。慣れないことも多いですが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。



趣味/特技
ダイビング

ながやま ともひと
長谷川 知仁

放射線科

がんばります。



趣味/特技
カラオケ

ごうはら みさき
郷原 未沙伎

放射線科

4月より放射線科医師として勤務いたします。何卒よろしくお願いいたします。



趣味/特技
釣り
園芸

さめしま ひろつぐ
鮫島 浩継

産婦人科

患者さんの話をよく聴き、丁寧な説明を心掛け、一人一人に寄り添った診療を心掛けます。



趣味/特技
サッカー
パラグライダー

えの たいが
永野 大河

医局

精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



趣味/特技
映画鑑賞
ピアノ

ひご ありさ
肥後 有咲

研修医

鹿児島大学病院で研修しております。初めての外病院で、済生会に来るのを楽しみにしていました。至らない所もありますが、3ヶ月間頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。



趣味/特技
サッカー

にしい しゅんたろう
里井 俊太郎

研修医

一生懸命頑張ります。

信頼と連携の輪

地域医療を支える連携医療機関をご紹介します。



あおぞら内科クリニック

肝臓専門医、消化器専門医による肝臓病、胃・大腸・胆のう・膵臓などの専門的な診療および総合内科専門医として、高血圧、糖尿病、高コレステロール血症などの生活習慣病の診療も行っております。かかりつけ医として、一般内科も診療いたしますので、お気軽に来院されてください。薩摩川内市におきまして、肝臓学会専門医のいるクリニックとなっております。最新の医療機器を完備し、最先端の医療を常に提供するよう努めています。



院長
潟山 英男 先生



あおぞら内科クリニック

TEL : 0996-22-6370

〒895-0012 薩摩川内市平佐町 4235-1

<https://www.aozora-naika-clinic.jp>

■ 診療科目 肝臓内科・消化器内科・内科

■ 診療受付時間

【月・火・水・金曜】8:30～12:00、14:00～18:00

【土曜】8:30～15:00

■ 診療時間

【月・火・水・金曜】8:30～12:30、14:00～18:30

【土曜】8:30～15:30

■ 休診日 木曜・日曜・祝日

クイーンズ乳腺クリニック

当院は2021年6月15日に開業いたしました。薩摩川内市だけでなく、北薩地域唯一の乳腺外科として、多くの患者さまに受診いただいております。日本乳癌学会の関連施設、鹿児島県が指定した「乳がん検診精密検査実施医療機関」にも指定されております。以下は診療内容です。

- ・ 検診後の精密検査、確定診断 ・ 乳癌治療 ・ 手術後の定期検査
- ・ 乳癌検診 (薩摩川内市検診 自費検診 企業検診)
- ・ セカンドオピニオン ・ 形成外科と共同で乳房再建も行います。

全身麻酔が必要な手術は済生会川内病院、出水総合医療センター、いまきいれ総合病院と連携して手術を行います。全て女性スタッフ、女性医師が対応しますので、安心して来院されてください。



院長
上村 万里 先生



クイーンズ乳腺クリニック

TEL : 0996-20-5334

〒895-0063 薩摩川内市若葉町 7-10

<https://queens-m-c.jp>

■ 診療科目 乳腺外科・外科

■ 診療受付時間 8:30～11:30、13:30～16:30

■ 診療時間 8:30～12:30、13:30～17:00

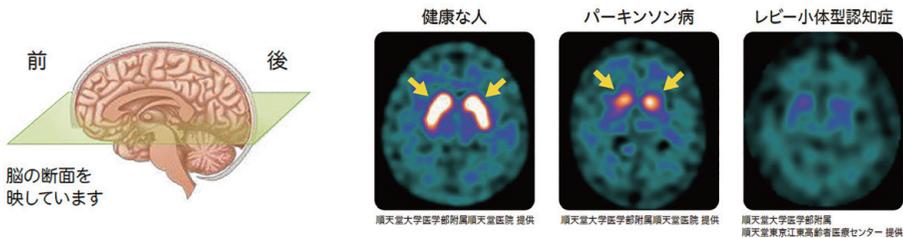
■ 休診日 日曜(1週目午前を除く)・祝日・火曜午後・木曜・土曜午後

核医学検査 脳ドパミントランスポーターシンチグラフィ (ダットスキャン)の紹介

○ 脳ドパミントランスポーターシンチグラフィとは？

脳内の黒質から線条体(尾状核と被殻)に向かう神経経路(ドパミン神経)に存在するドパミントランスポーターを画像化し、ドパミン神経細胞が変性・脱落する運動失調疾患であるパーキンソン病・レビー小体型認知症の程度を評価する検査です。

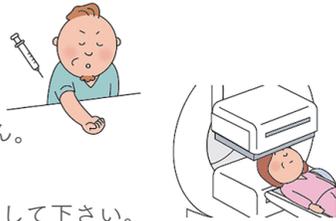
また、これらに類似する本態性振戦、アルツハイマー病などの鑑別診断に有効です。



○ 検査の方法と流れ

1. 点滴から検査薬を静脈注射します。
2. 検査薬が脳に集まるまで約3時間待ちます。
3. 装置のベッドに休み、頭部を軽く固定します。

検査の間は、リラックスして約30分動かないようにして下さい。



※くすりに微量のアルコールを含んでいるため、アルコールに過敏な方、その他過敏症の既往歴のある方は検査を受けられない場合があります。

※妊婦中や授乳中の方も検査を受けられない場合があります。

※画像に影響を及ぼす可能性があるため、何らかの治療薬を服用中の方は申し出て下さい。

※投与される検査薬から放出される放射線は極めて微量で、副作用も心配ありません。

検査薬は、自然な排泄作用によって速やかに体から除去されます。

理念 私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実践します。
3. 私たちは常に研鑽し、患者さん本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

niji 濟生会川内病院広報誌
第67号 2024年6月1日発行



社会福祉法人
恩賜財団
濟生会川内病院

nijiへのご意見・ご感想を
お寄せ下さい



〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号 TEL (0996) 23-5221 FAX (0996) 23-9797
<https://www.saiseikai-sendai.jp> mail : info@saiseikai-sendai.jp